

電力広域的運営推進機関 第275回理事会議事録

- 1 開催日時 2021年(令和3年)1月13日10時00分～10時20分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数5名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 5名
(出席) 金本理事長、都築理事、進士理事、寺島理事、内藤理事
(欠席)
(監事出席) 高木監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

- 第1号議案 会費の滞納を行った会員の名称の公表及び電気供給事業者に対する勧告等について
- 第2号議案 広域機関主催 電源接続案件募集プロセスの中止及びその公表について
【北海道3エリア(道東、道南、苫小牧)】
- 第3号議案 広域機関システム開発委託に関する基本契約の変更契約について

報告事項

- (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告
- (2) システム関係業務委託の契約状況報告

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき金本理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- 第1号議案 会費の滞納を行った会員の名称の公表及び電気供給事業者に対する勧告等について

都築理事から、定款第54条の規定に定める会費について、(1)会費滞納者に対して定款第57条の規定に基づき会員の名称を公表する、(2)会費滞納者に対し業務規程第179条第1項の規定に基づく勧告を行うとともに同条第2項の規定に基づき対象となった電気供給事業者の氏名又は商号、指導又は勧告の内容並びにその理由を公表する、(3)会費滞納者に対する名称の公表及び勧告を行った旨を経済産業大臣に報告することについての提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

- 第2号議案 広域機関主催 電源接続案件募集プロセスの中止及びその公表について
【北海道3エリア(道東、道南、苫小牧)】

寺島理事から、広域機関及び北海道電力ネットワークは、ノンファーム型接続が開始されることを踏まえ、北海道3エリア(道東、道南、苫小牧)における電源接続案件募集プロセスの継続要否を判断するため、開始申

込者等57社に対し意見聴取を行った結果、早期に連系可能なノンファーム型接続に対する意欲が高く、同プロセスの継続を希望する意見がなく、このまま同プロセスを継続しても不成立となる蓋然性が高いと判断したことから、業務規程89条第1項の規定に基づき当該エリアにおける同プロセスを中止することとし、同プロセスの経過及び中止の理由を本機関ウェブサイトにて公表したいとの提案があった。続いて、事務局から、公表内容について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 広域機関システム開発委託に関する基本契約の変更契約について

内藤理事から、株式会社日立製作所と締結済の「電力広域的運営推進機関システム開発委託に関する基本契約」（変更契約内容を含む）について、第255回理事会にて定めた情報管理規程に従い、本契約の外部委託条項を見直すとともに、記載項目を具体化し情報セキュリティ対応に実効性を高める修正を行うため、変更契約を締結したいとの提案があった。続いて、事務局から、変更内容について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2020年12月21日から2021年1月8日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、系統アクセス室長が回答を行った接続検討の要否確認1件及び接続検討案件2件についての実績報告があった。

(2) システム関係業務委託の契約状況報告

事務局から、第235回理事会第5号議案の議決に基づき、事務局が行った広域機関システムの個別改良作業の発注・契約締結案件6件についての実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時20分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2021年1月22日

理事長 金本 良嗣

理事 都築 直史

理事 進士 誉夫

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

監事 高木 佳子

監事 千葉 彰